

# 入善町櫛山公民館

## ◆事業の目的

低学年児童を対象に、近年の核家族化した背景から家庭では出来ないことを学び、また、一つの物を作りあげた時の感動と喜びを体験させる。

## ◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
8月29日(月)	流木をきれいに飾ろう	学童保育室	27名
9月3日(土)	魚つかみ取り大会	桃李小学校プール	120名
9月27日(火)	秋の草花や自然と遊ぼう	墓の木自然公園	54名
11月8日(火)	きれいな紙の花瓶を作ろう	学童保育室	27名

## ◆事業の様子

### ☆流木をきれいに飾ろう

- ・講師の先生から作品に取り掛かる前のアドバイスと黒部川の流木の説明を聞き、その流木に飾りつけをする作品作りに挑戦した。
- ・流木選びから色付け、どの材料を使うかあれこれ考えて素敵な作品を作りあげた。
- ・全員に感想を聞いたところ、「流木の飾りつけ色塗りが楽しかった。」「ボンドがくっつかず苦労した。」「作品の出来栄を褒めてもらい嬉しかった。」等の声があり、貴重な体験と満足感を味わった一時を過ごした。



### ☆魚つかみ取り大会

- ・低学年児童を先にプールに入れ、網を張ってつかみ取りをし易くした。
- ・せっかく捕まえてもヌルとしていて逃げられるなど苦労していたが、徐々に慣れて捕まえられるようになり喜々とした声をあげていた。
- ・例年より魚の量も多く放ったこともあり、バケツ一杯にした満面笑顔の児童が多く見られた。



### ☆秋の草花や自然と遊ぼう

- ・リースの材料になるツルの枝で縄跳びをして全員で楽しんだ。
- ・川の中に入り、石の下にいろんな生き物がいることに驚き、網ですくい上げて観察した。
- ・生き物の説明を聞き、不思議そうな顔をしながらも納得していた。



### ☆きれいな紙の花瓶を作ろう

- ・講師から花瓶の作り方をていねいに説明してもらう。
- ・最初に風船を膨らませるが、低学年児童はなかなか膨らまなく苦労していた。
- ・風船に工夫を重ねながら紙を貼り付けるが、うまくいかない児童が見受けられた。
- ・最後は風船に糸をグルグル巻きつけて仕上げ、満足そうであった。
- ・作品は公民館まつりに出展し、来館者の目を楽しませてくれた。



## ◆事業の成果と課題

ものづくりに挑戦し四苦八苦しながらも作品を完成した時の達成感は何事にもかえがたいものがある。また、自然界のいろんな生物にふれ、その不思議さや新たな発見をした体験は人生の財産になるものと考えられる。ただ、低学年児童への指導、教えは常に考えさせられる。今後のさらなるステップアップの課題としたい。